

もの の ふ 武士の旗

1999年・秋。岡部耕大、渾身の「松浦党三部作」完結編、遂に完成！
松浦党と源平合戦を壮大なスケールで描いた『異聞・源平盛衰記
風と牙』（1995年）。「なぜ元は日本を攻めたのか」。この疑問を人
間歴史活劇として蘇らせた傑作『元寇』（1997年）。そして、太閤秀
吉の「朝鮮征伐」の驚愕の事実に迫る『武士（もののふ）の旗』（1999
年）。

「玄界灘より西の彼方を征伐することは許さん！」
太閤秀吉は「朝鮮征伐」の本陣を唐津「名護屋城」に置いた。絶対権
力者の太閤が、西の果て松浦半島に壮大な城を築いたのである。
「松浦党」との運命の確執が始まった。全国諸侯の軍勢と数千隻の
戦さ船が西の果ての海を埋め尽くした。「松浦党」はひとつの旗の
元に一致団結した。『武士（もののふ）の旗』である。
ついに「松浦党」は滅びる。さだまさし作曲の主題歌『人恋し』の哀
切のメロディーが全編を流れる。『武士（もののふ）の旗』の壮大な
スケールは、海を隔てた大陸を視野に入れてダイナミックに展開
する。まさに、「人間歴史活劇」の集大成にふさわしいドラマである。

「信頼には信頼を、裏切りには報復を」
「攻める戦さは好かん。ばって、攻めらるる戦さは
受けて立つ」
「映画や大河ドラマより面白い太閤秀吉の真実の人間ドラマ」。
『武士（もののふ）の旗』では奇策や知略をもって出世した秀吉の「出
生」の謎に肉薄して、秀吉の実像に迫ります。

「疾走する歴史人間活劇」。(『元寇』産経新聞 小田島雄志
氏劇評)。
『武士（もののふ）の旗』は、西の果てで光り輝いて20世紀の
終幕を飾ります。



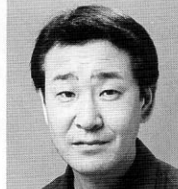
佐藤 允
(フリー)



阿部 百合子
(俳優座)



伊東 達広
(俳優座)



戸井田 稔
(文学座)



服部 博行
(空間演技)



古坂 るみ子
(文学座)



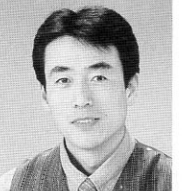
田中 由美子
(文学座)



村上 博
(俳優座)



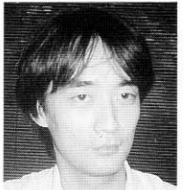
小嶋 章
(空間演技)



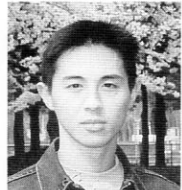
小沢 俊明
(空間演技)



岡 夏海
(空間演技)



紺野 康文
(空間演技)



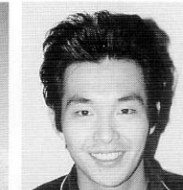
中村 信夫
(空間演技)



佐伯 和来
(空間演技)



服部 桂吾
(空間演技)



望月 大助
(空間演技)



増山 浩一
(空間演技)

紀伊國屋サザンシアター<新宿駅南口・TEL 03-5361-3321>

料金/一般 5,000円/高校生以下 3,000円 全席指定

[平日・18:30/土・日曜日・14:00 開演・開場は開演の30分前]

問合せ・前売り/岡部企画 TEL044-933-9754 FAX044-933-6406

前売り/紀伊國屋インフォメーション<新宿駅東口・紀伊國屋書店 1F・店頭販売のみ>
チケットぴあ TEL03-5237-9999

1999年 11月25日(木)~12月1日(水)